

2024年9月20日

スポーツエコシステム推進協議会、 日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)と パートナーシップを締結

一般財団法人スポーツエコシステム推進協議会(本部:東京都渋谷区、代表理事:稲垣 弘則)は、本日(2024年9月20日)に、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)とパートナーシップを締結いたしました。

◆パートナーシップ団体

公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ

<https://weleague.jp/>

WEリーグは Women Empowerment League の略称です。この名称には日本に“女子プロサッカー選手”という職業が確立され、リーグを核に関わるわたしたちみんな(WE)が主人公として活躍する社会を目指す、という思いが込められています。



◆パートナーシップ概要

一般財団法人スポーツエコシステム推進協議会と公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)とのパートナーシップ締結

- ①自らの活動に関する相互の情報提供
- ②相互に開催するイベント等への協力
- ③当協議会の組成する会議体へ WEリーグの関与
- ④相互団体の人材交流
など

◆公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ) チェア 高田春奈氏より

日本初の女子プロサッカーリーグである WEリーグは、女子スポーツの発展に寄与することを設立意義の一つにしています。女子スポーツがより多くの人の日常に根付き、女性アスリートの社会的位置づけを高めていくためにも、スポーツ産業の盛り上がりは不可欠です。今回、スポーツエコシステム協議会とパートナーシップを締結することで、その一歩が踏み出せることを嬉しく思います。今後も女子サッカー・スポーツの発展を通して、夢や生き方の多様性に溢れた社会に貢献していきたいと思っております。

◆一般財団法人スポーツエコシステム推進協議会 代表理事 稲垣 弘則より

「この度は、女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展を目指した活動を行っている、WEリーグとのパートナーシップを締結で

きたことを光栄に思います。今後、当協議会が実施するスポーツ振興のための幾つかの活動を連携してまいります。当協議会の会員企業は 115 社を超えており、潜在的にはスポーツ産業の拡大に貢献できる事業ノウハウ、人材が多数存在します。WE リーグと協働し、情報・人材が統合され、スポーツ産業の拡大が加速していくと確信しております。当協議会は、これからも国内海外のスポーツ団体等とのパートナーシップを拡大していく予定です。」